

そこにあるもの使うもの



カワタの技術が生きています。

株式会社 **カワタ**

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-15-15

TEL (06)6531-8211

URL <http://www.kawata.cc/>

KAWATA

Mixing

Temperature
Controlling

Conveying

Weighing

Drying

株主のみなさまへ

第66期 中間報告書

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで

株式会社 **カワタ**

証券コード 6292

さまざまな分野に貢献する カワタの機器&システム

● 医薬品
Pharmaceuticals



● 食品
Food



● プラスチック
Plastic



● セラミック
Ceramic



● 化粧品
Cosmetics



● 顔料
Pigment



● 液晶用光学フィルム
Glass for LCD



● レンズ
Lens



● 金属
Metal



● 太陽電池
Solar cell



● 建材
Construction materials



カワタの理想的な 粉粒体の ハンドリング技術が、 幅広い分野と多様なニーズに、 お応えしています

KAWATA's ideal powder and particle handling technology meets the diverse needs of a wide range of field.

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当社の第66期中間報告書をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

世界経済は緩やかな回復基調ではありますが、地政学的リスクや伝染病等の懸念材料もあり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の金融緩和縮小、欧州の債務問題、高水準の失業率等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、新興国の経済成長率も先進国と比較すると依然高水準ながら、その拡大テンポは鈍化しております。

わが国経済は、平成24年の政権交代以降、円安・株高傾向が進み、自動車関連業界を中心に輸出や生産に持ち直しの動きが見られてきましたが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要反動の影響が長引き、企業の業況判断は足元では慎重な動きが見られます。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は平成25年10～12月の9,829億円、平成26年1～3月の1兆213億円に対し、平成26年4～6月は前年同期比4.1%増の9,343億円にとどまり、7月は前月比20.3%増、8月は前月比10.8%減と、増加傾向ではあるものの、弱い動きが見られる状況となっております。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、中国、台湾を中心とした東アジアの需要が総じて堅調に推移したこと、日本においては、前年度後半の設備投資の回復に伴う期末受注残高増加が、当年度前半の売上高に寄与したこと等により、売上高は前年同期比3億9千1百万円増（同5.4%増）の76億7百万円となりました。

損益面では、中国や東南アジアにおける人件費等の諸経費の増加はあるものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加に加えて、材料費を中心とした原価低減活動の継続、日本における諸経費の低減等により、営

業利益は前年同期比6千4百万円増（同28.1%増）の2億9千4百万円、経常利益は前年同期比4千万円増（同18.9%増）の2億5千4百万円となりました。

特別損益では、旧・大阪工場の固定資産売却益1億2百万円を前年度は特別利益に計上していたこと、法人税、住民税及び事業税9千8百万円を計上したこと等により、中間純利益は前年同期比2千2百万円減（同12.5%減）の1億5千5百万円となりました。

世界経済は全体としては緩やかな回復が続いているものの、アメリカの金融緩和縮小による影響、中国やその他新興国経済の減速等、下振れが懸念されております。わが国経済も、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化等、先行きには不透明感が漂っております。

当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力していく所存であります。

株主の皆様におかれましては今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成26年12月5日

代表取締役社長 白井英徳

IPF JAPAN2014

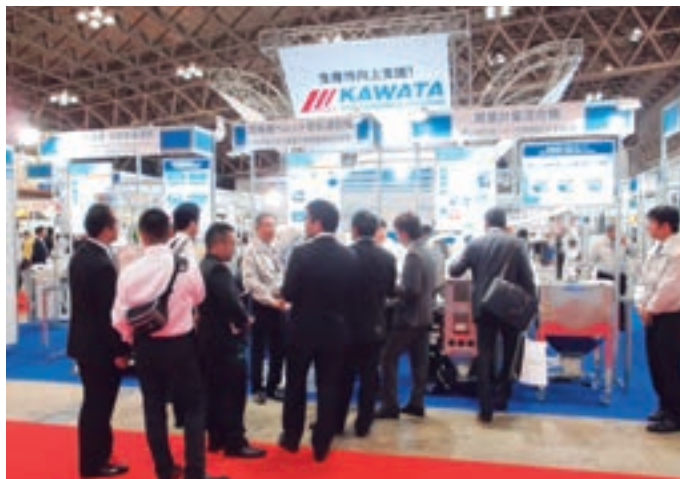
International Plastic Fair (国際プラスチックフェア)

- 会期：10月28日(火)～11月1日(土)
- 会場：幕張メッセ
- 主催：国際プラスチックフェア協議会
- 規模：出展者：776社・団体、出展小間数：2,248小間

プラスチック・ゴムの成形に関する「専門展示会の集合体」IPF JAPAN2014に出展しました。
カワタのコンセプトは「生産性向上支援」、コスト・省エネ・省スペースに優れた機器&システムをご提案致しました。



フェア初日、テープカットに参加する白井社長(右端)と東芝機械伊東取締役(中央)、日精樹脂工業依田社長(左端)



IPF JAPAN2014
弊社ブースには会期の5日間で約2,800名の来場があり、大盛況のうちに終了しました。

出展製品概要



質量計量混合機
オートカラー
ACA-50Za



質量計量混合機
オートカラー
LC-50Z



金型温度調節機
ジャストサーモ
TWF-LDa



窒素乾燥機
DOシリーズ
Mスタビライザー



脱湿乾燥機
チャレンジャーミニ
DRC-60Z

会社概要

(平成26年9月30日現在)

商号 **株式会社カワタ**
 (KAWATA MFG. CO.,LTD.)
 本社 〒550-0011
 大阪市西区阿波座1丁目15番15号
 設立 昭和26年7月13日
 資本金 977,142,640円
 従業員数 151名 (連結736名)
 (役員 出向社員 パート 嘱託は除く)
 株主数 1,011名

主な事業所

本社	大阪市西区
仙台営業所	仙台市太白区
東京営業所	東京都中央区
埼玉営業所	埼玉県川口市
南関東営業所	神奈川県厚木市
静岡営業所	静岡市駿河区
名古屋営業所	名古屋市東区
大阪営業所	大阪市西区
広島営業所	広島市南区
九州営業所	福岡市博多区
三田工場	兵庫県三田市



設計、開発、生産拠点 (三田工場)

役員 (平成26年9月30日現在)

代表取締役社長	白井英徳
取締役	森畑秀則
取締役	藤坂祐宏
取締役	柴孝幸
取締役	白石互彰
取締役	尾崎一博
取締役	荒川慎雅
取締役	高塚雅博
常勤監査役	城内重胤
監査役	内田重胤
監査役	軸丸欣哉

カワタグループ紹介



【国内】

(株)カワタテクノサービス	大阪市西区
(株)サーモテック	大阪市西成区
エム・エルエンジニアリング(株)	静岡県藤枝市
(株)レイケン	東京都中央区
(株)カンゲン	東京都中央区

【海外】

カワタU.S.A. INC.	米国 ペンシルバニア州
カワタパシフィックPTE. LTD.	シンガポール国
カワタタイランドCO., LTD.	タイ国 バンコク市
レイケンタイランドCO., LTD.	タイ国 アユタヤ県
カワタマーケティングSDN. BHD.	マレーシア国 ネゲリセムビラン州
PT. カワタインドネシア	インドネシア共和国 西ジャワ州
PT. カワタマーケティングインドネシア	インドネシア共和国 西ジャカルタ市
川田機械製造 (上海) 有限公司	中華人民共和国 上海市
冷研 (上海) 貿易有限公司	中華人民共和国 上海市
川田機械香港有限公司	中華人民共和国 香港特別行政区
川田国際股份有限公司	中華民国 台湾省 新竹市

● 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当中間期末 平成26年9月30日現在	前期末 平成26年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	11,682	11,936
固定資産	4,266	4,038
有形固定資産	3,156	2,949
無形固定資産	462	507
投資その他の資産	647	581
資産合計	15,949	15,974
【負債の部】		
流動負債	5,854	5,852
固定負債	3,551	3,576
負債合計	9,406	9,428
【純資産の部】		
株主資本	6,056	5,954
資本金	977	977
資本剰余金	1,069	1,069
利益剰余金	4,053	3,950
自己株式	△ 43	△ 42
その他の包括利益累計額	345	451
少数株主持分	141	140
純資産合計	6,543	6,546
負債純資産合計	15,949	15,974

● 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	当中間期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前中間期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	7,607	7,216
売上原価	5,233	4,965
売上総利益	2,373	2,250
販売費及び一般管理費	2,079	2,020
営業利益	294	229
営業外収益	34	50
営業外費用	74	66
経常利益	254	214
特別利益	1	102
特別損失	0	0
税金等調整前中間純利益	255	316
法人税、住民税及び事業税	98	113
法人税等調整額	△ 5	6
少数株主損益調整前中間純利益	161	196
少数株主利益	5	18
中間純利益	155	178

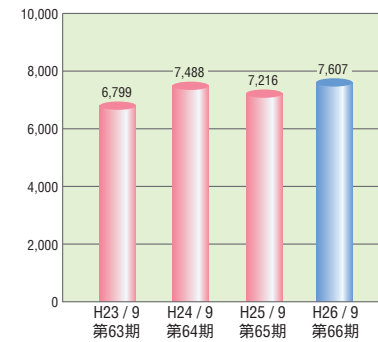
● 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当中間期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前中間期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	38	62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 328	292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41	△ 575
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 91	96
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 423	△ 123
現金及び現金同等物の期首残高	4,065	3,769
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,642	3,645

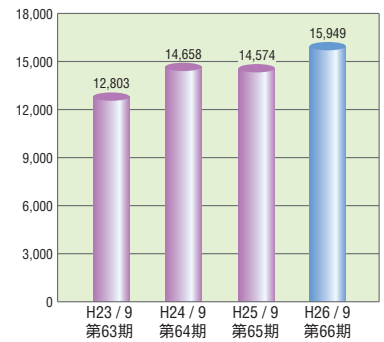
● 売上高

(単位：百万円)



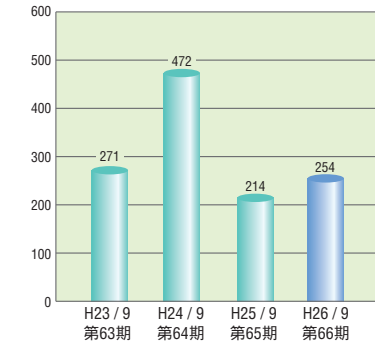
● 総資産

(単位：百万円)



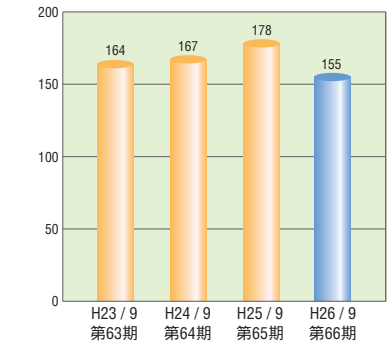
● 経常利益

(単位：百万円)



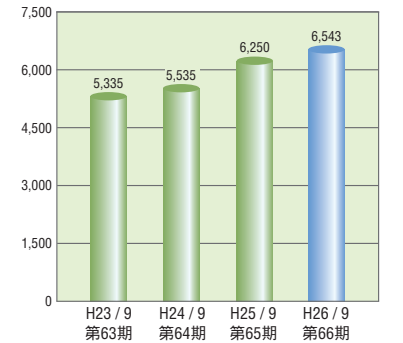
● 中間純利益

(単位：百万円)



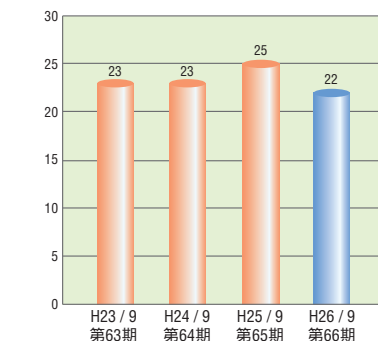
● 純資産

(単位：百万円)



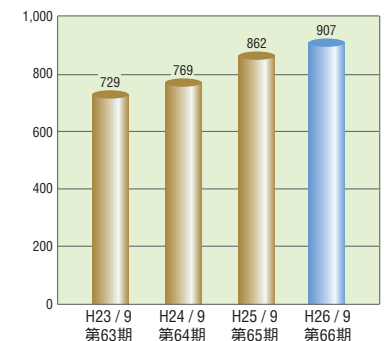
● 一株当り中間純利益

(単位：円)



● 一株当り純資産

(単位：円)



(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

株式情報

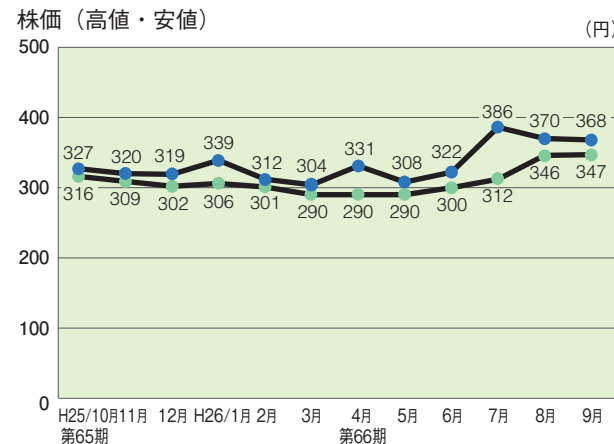
- 発行可能株式総数 20,000,000株
- 発行済株式の総数 7,210,000株
- 単元株式数 1,000株
- 株主数 1,011名
(前期末比11名減)

大株主の状況

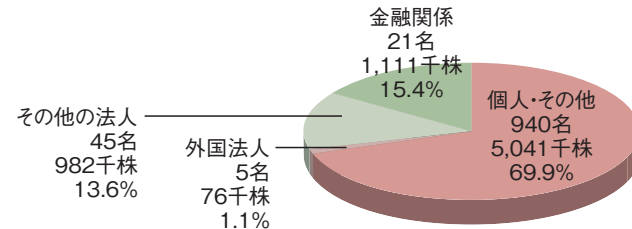
株主名	持株数
カワタ共伸会	742千株
カワタ従業員持株会	512
株式会社三菱東京UFJ銀行	351
高塚雅博	350
太田敏正	277
川田昌美	184
森川順	150
川田修弘	144
日本生命保険相互会社	123
有限会社カワタ	119

(注) 上記のほか、自己株式が126千株あります。

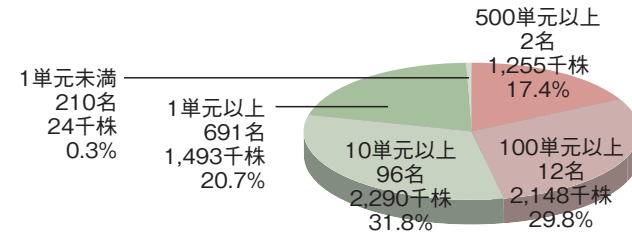
株価チャート



所有者別分布表



所有株式数別分布表



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
☎0120-094-777 (通話料無料)
- 公告方法 電子公告
ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
当社ホームページ
(<http://www.kawata.cc/>) に掲載
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 会計監査人 新日本有限責任監査法人

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内 <http://www.kawata.cc/>



トップページ



投資家の皆さまへ